

2008年度鉄緑会大阪校 合格者の声

鉄緑会での6年間

鉄緑会は何と言っても教材の演習量が膨大です。しかし、全員がこの教材を完成させれば合格できないことなどありえないのが実情です。素晴らしい才能を持った仲間に出会って触発され、絶対に志望校・学部合格したいという熱い思いを持った受験生のみが合格通知をもらえる資格があると思います。莫大な教材の量に、一時は気が狂いそうになりましたが、自分のペースでこなしていけば、自然と結果はついてくるものです。長い間ありがとうございました。
東大理Ⅲ K・T(灘卒)

最高の環境と友人

僕が鉄緑会に入会したのは中3の頃でした。初め数学A1、英語A2だったのですが、高1になる頃に両方SAに入ることができました。そして、SAに入ったとき、まわりのレベルの高さに驚きました。鉄緑会の良さはテキストの質の高さと、何とんでも生徒のレベルの高さです。毎回のテストで、悪い点をとる度に危機感が生まれました。また、まわりの友達から刺激を受けることによって、受験前のモチベーションも保っていたと思います。それほどレベルの高い環境で、毎回テストを受けることができるのは本当に鉄緑会だけだと思います。最後になりましたが、数学科の青木先生、近藤先生、英語科の木戸先生、化学科の玉置先生、事務のみなさま、長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。
東大理Ⅲ T・S(灘卒)

最高の6年間

僕は中学に入学すると同時に鉄緑会に入会し、6年間英数(数ⅢCも)をお世話になりました。鉄緑会の素晴らしい所は、数え切れないほどあるのですが、やはり勉強する環境として最高だったことが一番でしょう。

具体的に挙げていくと、まず授業・テキスト・テストの質が最高。しかしこれらを一通り経験することによって、入試直前には他に変わりたいほどの自信を持つことができました。

次に、先生方やまわりの友人のレベルや志の高さが最高。先生方はどの先生も非常に熱心で、友人は皆大変優秀でした。皆で授業前、よくご飯を食べに行ったことを覚えています。

まだまだあるのですが、最後に挙げるのなら、失敗できる回数が最高。僕はちょっと成績が良かったりすると、すぐ調子にの性格だったので、これはありがたかったです。自分の弱点が分かるし、その弱点を補おうとすることで成績を少しずつ伸ばすことができました。多くの失敗を重ねた分、入試本番では成功できました。

最後になりましたが、お世話になった先生方、特に英語科の木戸先生、数学科の青木先生、近藤先生、事務の方々、家族をはじめとする僕を支えて下さったすべての人々にお礼を言いたいです。本当にありがとうございました。
東大理Ⅲ C・M(灘卒)

最高の環境と仲間達

鉄緑の良いところは何とんでも周りの環境です。自分と同じ位のレベルの友達が周りで頑張っているのを見ることで、友達同士、互いに教え合うこともでき、勉強の内容が身につけやすかったです。また教材やテストの内容も充実しており、先生とも相談しやすく、受験生活においてとても助けになりました。今まで教えてくださった先生方、本当にありがとうございました。
東大理Ⅲ H・T(灘卒)

鉄緑会での5年間(2007年度全国トップ生)

私は中2から約5年間鉄緑会でお世話になりました。学校の中間・期末テストでそれなりの点数がとれていたのに、実力テストでは全然点数がとれず、危機感を抱えての入塾でした。入ってみて驚いたのはテキストの質と量。毎週多くの宿題をこなすことで実力がつきました。また雰囲気の良い魅力の1つでした。

最後になりましたが、数学科の近藤先生、青木先生、英語科の木戸先生、お世話になりました。ありがとうございました。
東大理Ⅲ Y・H(灘卒)

鉄緑会での6年間

6年間、英、数、化学で多くの先生にお世話になりました。英語科の木戸先生、井口先生、数学科の青木先生、大倉先生、近藤先生、玉置先生、長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。
東大理Ⅲ 匿名(灘卒)

鉄緑での6年間は学力向上の場であり、心の支え

僕は中学1年の時から数学のみ鉄緑会に通いはじめ、高3の1年間は化学でも鉄緑会にお世話になりました。他教科は他塾に通っていましたが、最終的には鉄緑会で習っていた教科である数学と化学が自分の得意分野になりました。早いうちから鉄緑会に通う一番のメリットは、各学校から来た成績優秀なライバルたちがまわりにたくさんいることだと思います。半年に一度校内模試が行われ、成績順にクラス分けされるので、周囲に負けじと頑張ろうという意欲がわいてきました。また、鉄緑会が独自に作っているテキストは非常に質が高く、毎週の授業についていって宿題をこなしていけば必ず成績はついてきます。また、定期的に講師の方との面談が行われ、親身になって勉強法などの相談に乗っていただきました。僕自身志望校などで悩んだ時期があったんですが、近藤先生や青木先生やその他多くの先生に支えていただき、無事に合格することができました。実際に受験を経験してこられた先生方のお言葉は本当に心の支えとなりました。感謝しています。

最後になりましたが、鉄緑会でご指導くださった先生方、本当にありがとうございました。
東大理Ⅲ Y・A(灘卒)

莫大な演習量と講師の質の高さ

僕が鉄緑会に入ったのは高1の時でした。しかし高1から高3までにやったプリントの数はすぎましいもので、これを中1から始めた人は一体どれだけのプリントをやったのだろうかと驚かされました。やはり、鉄緑会の最大の武器は莫大な演習量と講師の質の高さに限ると思います。

3年間という短い間でしたが、本当にありがとうございました。
京大医 A・R(灘卒)

現役合格に向けたカリキュラム

僕は高校1年で鉄緑会に入塾したのですが、入塾した理由のひとつに、学校の定期テストで上位の点数を取っていた人たちのほとんどが、中学の時から鉄緑会に通っていた、ということがあります。鉄緑会生の実力はその時点でそれくらい群を抜いていました。他塾や学校の一般的なカリキュラムに対して、鉄緑会は中学の段階から現役合格に向けて、6年制のメリットを最大に生かすカリキュラムをとっているのです。もちろん高校から入っても、ついていけないことはないのですが、やはり中学1年のころから入塾しておくべきだったと今では思っています。

さて、鉄緑会で僕は主に数学を教えていただきましたが、数学の授業の良い所は、具体的には十分な演習量をこなしつつ高校2年の終了時までには数学全分野を一周してしまう点です。この時点で、本来高校3年生で受ける大学別模試の数学でほぼ満点を獲得できる、つまり入学試験に十分通用するレベルの数学の實力を身につけることができていました。数学は他の科目と比べて実力が落ちにくいので、早いうちに学習してしまうのはきわめて合理的です。あと1年間は、その實力を保持し、穴を埋めていくだけの努力をすればよく、その分他の事に時間をさくことができるのです。

鉄緑会は他にも徹底的に、現役合格に向けたカリキュラムをとっており、上に挙げたのはそのメリットの一例です。全てを書いていたら、この用紙にはとてもおさまりません。他の人の体験記も参照していただきたい。ともかく、僕が数学を苦手科目から得意科目にし、見事第一志望校に現役合格できたことには、そういうカリキュラムの助けが大きかったことは間違いありません。ここに、鉄緑会に対する限りない感謝の意を示すとともに、皆さんにも鉄緑会に入塾し、そのカリキュラムの恩恵を最大に受けていただき、現役合格の一助として活用できることを祈念します。
京大医 S・K(灘卒)

鉄緑会での6年間

私は中1から高3までの6年間、鉄緑会にお世話になりました。毎回の授業で復習テストやテストゼミを受けたり、たくさんの宿題をこなしたりすることでコンスタントに勉強することができました。また、年2回の校内模試のおかげで精神的にもきたえられました。京大オープンや京大実戦で総合1ヶタの順位がとれたときは、鉄緑のおかげだなあと、としみじみ実感しました。そのうえ、同じクラスの友達がみなレベルが高く、常に刺激をうけることができたのも鉄緑の良いところだと思います。

最後になりましたが、お世話になった先生方、本当にありがとうございました。
京大医 A・M(神女卒)

自分だけの勉強リズムを作ろう!(鉄緑会での6年間に感謝)

中1から6年間、鉄緑会に通いました。初めの頃、宿題の多さや授業の長さについていけず、正直な話、やめようかと思ったこともありましたが、先生方や友人の支えもあって、気づけば高3の直前講習を受けていました。それだけ鉄緑の6年間は楽しく充実していました。鉄緑会のカリキュラムは本当にしっかりしていて、こつこつ努力すれば必ず自分の力になります。また、親身に相談に乗って下さる先生方のおかげで、行事と勉強を両立できるような勉強リズムを確立することができました。本当に、鉄緑会には感謝しています。ありがとうございました。
京大医 S・H(神女卒)

質の高い授業・教材と6年間の努力

私は中学1年生から6年間鉄緑会にお世話になりました。途中、中だるみしてさぼっていた時期もあったのですが、先生方の熱心な御指導のおかげで立ち直り、今こうしてこの文を書くことができています。

私が思うに、鉄緑の良さは授業や教材の質の高さにあると思います。鉄緑で配布された教材をこなしていれば、自然と入試に対応できるだけの力がつきます。実際私も配布された教材以外のものはほとんどやりませんでした。また、先生方もいつもとても親身になって質問や相談に応じて下さり、とても助けになりました。本当に鉄緑には感謝しています。中でも特に、進路相談にもって下さった木戸先生、玉置先生をはじめ、青木先生、直居先生、

その他お世話になった全ての先生方、本当にありがとうございました。いくら感謝してもしりません。
最後になりますが、後輩の皆さん、最後まで決してあきらめず頑張ってください。
本当に6年間ありがとうございました！

京大医 Y・A (神女卒)

勉強のリズムを作ってくれる塾

僕は高3まで塾に行かず家でぬびり勉強していたので、そのまま入試を受けて大丈夫なのかと不安になり、高3から週に1度だけでしたが鉄緑会に通いはじめました。

鉄緑会には同じ学校の友達が多く過ごしやすかったですし、トップ層が非常に優秀でしたので良い刺激をうけることができました。勉強時間が少なかった僕を何度も叱ってくれた宮下先生には本当に感謝しています。短い間でしたが、本当にありがとうございました。
京大医 M・N (甲陽卒)

鉄緑会での6年間

僕は中1から6年間鉄緑会でお世話になり、本当におかげ様で京都大学医学部に合格できました。鉄緑会のメリットを挙げるとキリがないのですが、まず、講師が賢い大学生で教え方がよいということです。また、周りの生徒のレベルがとても高くよいライバルになることも大きなメリットの1つです。6年間鉄緑会にいて後悔することがないのは間違いありません。今まで支えて下さってありがとうございました。
京大医 O・J (東大寺卒)

最高のテキストと親身な指導

私は高1になる直前に他塾から鉄緑会に移りました。かなり高いレベルでずっと競い合えることができ、そして生徒と先生とが近い関係になれること、この2つが鉄緑会に有名人塾にない長所だと思います。また、先生達には人生経験豊富な方がいらっしや、様々な人生の歩み方があるのだということが学べました。また、先生達は全ての仕事において生徒の利益を考えるばかりで本当に頼りになりました。おそらくどの先生に出会ってなくても合格という結果はついてこなかったと思います。また、数学の答案の書き方、数学における基本的な考え方も教えて頂きました。英語は高3の4月とは見違えるほどの力を付けることが出来、私にとって掛け替えない財産となりました。物理の先生には、勉強面だけでなく努力をするときの心の持ちようという面で本当に勉強させて頂きました。化学の先生は、生徒のために第一に思った授業をして頂きましたし、先生の教材研究は信じられないほど綿密で、短期間で効率よく成績を上げるのに打ってつけのものでした。最後に私の受験に関わってくださった全ての方にこの場を借りてお礼を言わせて頂きます。有り難うございました。
京大医 M・H (洛星卒)

鉄緑会で頑張った6年間

僕は中1から6年間鉄緑会にお世話になりました。中学校から鉄緑会に通っていると、ハードだと思われがちですが、実はそうでもありません。僕は中学生のうち高校の英・数の基礎ができていたからこそ、高校生活を楽しみながら、東大・京大の合格レベルまで成績を上げることができたと思います。鉄緑会の教材は、質的にも量的にも優れたものなので、高2まで与えられた宿題をこなすだけで十分でした。高2まで、真面目に宿題に取り組んでいけば、高3では勉強にもある程度の余裕ができます。高3になって周りの人があせり出すころになっても、鉄緑会の授業のペースについていけば、精神的にも落ち着いた受験勉強に取り組むことができるのです。鉄緑会があったからこそ、今の自分があると思います。

最後になりましたが、チューターでよくお世話になり、英語の力をつけて下さった木戸先生、よく相談にのっていただき化学を得意科目にして下さった玉置先生、数学の様々な問題のアプローチの仕方を教えて下さった青木先生、今の僕の数学の基礎となる鉄則を叩きこんで下さった近藤先生、物理を一から丁寧に教えて下さった直居先生、本当にありがとうございました。
京大医 H・M (大教大附卒)

鉄緑会で本当に良かった！(鉄緑会での6年間)

私は中1から6年間鉄緑会に通っていました。高1から化学のオープンクラスを、高2から物理を受講しました。中1から高2までは勉強といえば鉄緑会の宿題しかありませんでした。英語のクラスはSAだったのですが、数学は浮き沈みが激しく、A2～SAを行ったり来たりしていました。しかし、高2の数学のテキストに出会って、私の数学はかなり伸びました。難しい問題をじっくり考えることで、思考力がつき、点数もだいたい安定するようになりました。高3のテストゼミでは、毎回、解けない問題に出会っては悔しい思いをし、周りにいる人たちの賢さに圧倒されながら、「次はどうすればもっといい点とれるか」を考え、復習と演習を重ねていくうちに、自然と成績は伸びていきました。私の高校は進学校ではなかったため、受験対策はすべて鉄緑に頼っていたと言っていたと思います。

最後に、お世話になった先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。

京大医 F・M (同志社卒)

全国トップレベルの中での勉強

中1から英数を受講し休会したり復帰したりしながらお世話になりました。特に、数学に関して言うと、鉄緑会の予習と復習だけをしていれば受験は大丈夫です。

鉄緑会の先生はほとんどが大学生で年が近いこともあり、生徒と先生の距離が本当に近いです。僕のチューターの福田先生には何でも相談でき、大学に入ってからの話も聞けたので、福田先生と面談をすると本当に勉強のやる気が出ました。

また、鉄緑会まわりの人々のレベルが本当に高く(全国トップレベルがごろごろいます。)その人々と共に勉強すると、自然と自分のレベルも上がっていきます。

最後に、数学の福田先生、直前講習でお世話になった英語の内藤先生、化学の武田先生、本当にありがとうございました。鉄緑会に行っておらず、先生方の授業を受けてなかったら、確実に受験は成功しませんでした。

後輩の方々には(特に数学は)鉄緑会に入ることをお勧めします。

阪大医 T・R (灘卒)

私の6年間

私は中学1年から高校3年までの6年間、鉄緑会にお世話になりました。鉄緑会の1番の良さは、ハイレベルな生徒が集う環境だと思います。全国トップレベルの人達がより高みを目指して努力している姿に私は大いに刺激を受けました。鉄緑会ほど、現役生のトップレベルが集まっている塾はないんじゃないかと思っています。

また、鉄緑会の講師の方々とは皆非常にフレンドリーで、親身に相談にのって下さいました。時に優しく時に厳しく論じて下さり、その度に元気をもらいました。信頼し尊敬できる講師の方々とは出会えたことは私の受験生活の中で大きな武器となりました。

受験期は、成績が芳しくなくてイライラしたり、不安定になってしまうこともあると思いますが、周りの人々に支えられて今の自分があるということを受けないで、後輩の皆さん頑張ってください。

最後になりましたが、数学の青木先生、近藤先生、大倉先生、英語の木戸先生、化学の玉置先生、物理の直居先生はじめ、お世話になった先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。
阪大医 M・Y (神女卒)

鉄緑会での6年間

中1から高3まで6年間鉄緑会に通いつめ、たくさんのお話を学ばせていただきました。鉄緑会の授業は、学校よりもかなり進度が早く、鉄緑会で習った内容を学校でおさらいできるという、より効率の良い勉強ができたと思います。学校よりもずっとレベルが高い内容まで扱うので、基本から応用まで抜け目なく学べました。

また、先生方のほとんどが実際に医学部合格という同じ目標を達成されてきた方々だったので、相談しやすかったし、誰よりも説得力があって何度も救われました。

6年間本当にたくさんのお世話になり、春から大学生になることができ、感謝と喜びの気持ちでいっぱいです。鉄緑会に通っていたからこそ今の自分があります。高3でお世話になった英語科の木戸先生、数学科の青木先生、化学科の玉置先生、物理科の直居先生をはじめとする多くの先生方、本当にありがとうございました。
阪大医 T・A (神女卒)

英数は高2で多くの演習、物理は高3のみでも完成！

僕は高2から数学・英語を、高3から物理を鉄緑でお世話になりました。先生が大学生なので、気軽に話やすく、また先生の受験の時の体験談などが聞けるところが鉄緑会の良いところだと思います。

数学、英語に関しては、高2の間にはできるだけさんの問題を解いておくのがよいと思います。僕はそこまで高2の間に問題を解いていなかったのに高3になってから少し苦労しました。物理は高3から頑張れば十分できるようになります。とにかく鉄緑の先生を信じて頑張りましょう。また、自分の勉強のペースを作るのに春、夏、直前の講習を適当にとってみるのも良いと思います。そして、何より受験で大切なことは最後まで慌てずあきらめないことです。そのために高3の早い段階からペースを作って頑張ってください。

最後に、2年間鉄緑の先生、事務の方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

阪大医 H・H (甲陽卒)

鉄緑会の授業はすごい

僕は高3からの1年間鉄緑会にお世話になりました。最初の授業を受けたとき、これこそ僕が求めていた塾だと思い感動しました。他の予備校の体験授業を受けたりもしたのですが、どれも十分に満足できるものではありませんでした。でも鉄緑会は違いました。鉄緑会には、自分が一番求めていた「授業の濃さ」があったのです。鉄緑会では一回の授業で、内容が詰まった、しかもとても多い量のことを効率的に学べます。この濃さが僕はとても好きです。

最後になりましたが、このようなすばらしい授業を可能にしてくれる先生方には本当に感謝しています。ありがとうございました。

阪大医 I・T (東大寺卒)

復習と宿題で実力

私が鉄緑会に通い出したのは、高1の6月でした。当時、学校での席次も半分以下だった私にとって、鉄緑の授業は当然ついていくことができず、予習は全くできませんでした。しかし、復習と宿題をこなしていくうちに、自然と実力がついていったと思います。また、先生方も非常に親しみのもてる方たちばかりで、勉強だけでなく様々なことについての悩みも相談することができて、とても心強くなりました。

阪大医に合格することができたのは、鉄緑会のおかげだと言っても過言ではないと思います。

最後になりましたが、高3の1年間を担当して下さいました大倉先生、宮脇先生を初め、今までお世話になった先生方、事務の方々、本当にありがとうございました。
阪大医 M・Y (星光卒)

入塾テストに失敗し下位クラスから努力した3年間

僕が鉄緑会に入会したのは高1の春でした。最初の入塾テストに失敗し、最初のクラスは英語がB2、数学がC2でしたが、出された宿題をきちんとこなすことで、次には両方A2に上がることができました。学校の成績も平均くらいだった英数が得意科目になり、確実に高校でまわりの人達と差をつけることができました。今から思うと、この鉄緑会の入会なくして志望校の合格はあり得なかったと思います。途中でスランプに陥ったことも何度かありましたが、阪大医学部に絶対合格するという信念を持ち続けることで乗り越えることができました。受験勉強で大切なのは何より精神力だと思います。ある程度の力がついて志望校を狙えるくらいの実力になれば、後は自分は必ずそこに合格するのだという自信(いい意味での勘違い)を持つことが重要だと思います。最後にりましたが、3年間御指導下さった先生方、本当にありがとうございました。

阪大医 K・Y(星光卒)

最高の塾、鉄緑会

僕は高校1年生まで全く勉強もせず、クラブばかりしていました。そんな中、どうしても医学部にいきたいと思い、高2から真剣に勉強を開始しました。だけども思っている以上に伸びずじまいでした。そんな時、鉄緑会に入塾して勉強の仕方やペースを教わり、絶対無理だと思われていた阪大医学部に合格できました。鉄緑会では他の塾とは比べものにならないくらいレベルの高い授業と合格への道筋を示してくれる講師がいて、本当にお世話になりました。本当にいい塾です。ありがとうございました。

阪大医 T・Y(関西創価卒)

6年間での受験勉強

私が鉄緑会に通い始めたのは、中学1年生の時からです。そしてその後の6年間の受験勉強の中で、最も大きな部分を担ってくれていたのは間違いなく鉄緑会だったと思います。受験勉強を振り返って私が強く感じるのは、早い段階に塾を決定し、一定のリズムと水準を保って学ぶことがいかに重要か、ということです。そうすることで常に大学受験を念頭に置いて体系だった内容を学ぶことができ、無駄なくまた精神的にも落ち着いて勉強に集中することができます。

私の場合、通っていた中学校、高校がいわゆる進学校ではなかったため、学校での基礎がなくても十分に学力をつけることができる鉄緑会を選びました。鉄緑会では、同じ範囲をくり返し学ぶことによってだんだんと理解を深めていく授業形態をとっているため、長期間その環境に身を置くことで、より効率よく学力をつけることができましたように思います。

そして何より、長い期間担当して頂き、個人個人の成績や勉強への取り組み方、答案の作り方などを知りつくした講師の先生方の的確なアドバイスには、何度も自分を責めずきつかけをつくって頂きました。といってももちろん、高いレベルの授業についていけなくなったり、また遠距離の通塾に体力的に苦しくなった時も、たびたびありました。そんな時も、先生方のご自身の経験をふまえた力強い言葉に勇気づけられ、今思い返せばそれが一番の原動力だったような気がします。

受験勉強は確かに苦しいものではありますが、同時に非常に大きなものを得ることができました。それを最もよい形で6年間与え続けてくれた鉄緑会に心から感謝したいと思います。ありがとうございました。

阪大医 S・K(同志社卒)

鉄緑会での3年間

私は高1から3年間、鉄緑会に通いました。鉄緑会のいいところはたくさんあります！毎週のテストで実戦力がついてくこと、先生方が現役の大学生なので、具体的なアドバイスを下さったり、親身に相談のって下さることなどもその1つです。また、鉄緑会には一緒に高い目標を持ってがんばっている仲間がたくさんいました。その中で、いい緊張感をもって勉強することができました。鉄緑会に入っていたから、最後まで諦めずに努力し続けることができたんだと思っています。

最後になりましたが、受験生活を支えてくれた家族、大好きな先生方、本当にありがとうございました！！

神大医 H・C(神女卒)

的確なアドバイスと鉄緑会を信じて頑張った3年間

中3の3学期から高2まで英数、高3では数学と化学を鉄緑会でお世話になりました。鉄緑会の良いところは先生との距離がとても近いところです。私は自分から積極的に先生に話しに行けるタイプではなかったのですが、必要なときには面談があって、いろいろと的確なアドバイスをいただきました。鉄緑会で教わった教科だけでなく、センター国語や倫理を独学できたのもそのアドバイスのおかげです。模試の判定がとても悪くてもひたすら励ましてもらって、落ちこみすぎずに勉強を続けられたのも先生方のおかげです。ハイレベルな鉄緑の授業についていくのはとても大変で、このままで良いのかと何度も思いましたが、途中でやめてしまわなくて良かったです。

大学生になった今思うのは、合格者の数だけ成功法もあるということです。やり方はたくさんあるので、自分と、そして鉄緑を信じてがんばって欲しいと思います。三年間ありがとうございました。

神大医 T・Y(神女卒)

ありがとう鉄緑会

私は高校1年生から、うわさにすごいと聞いていた鉄緑に通い始めました。中学の間は部活にあけくれ、学校の勉強を適当にしていただけなので、はじめはあまりの難しさと宿題の多さに四苦八苦しました。でも、慣れてきて要領がわかってくると、難しいことを学ぶことに楽しさをおぼえるようになりました。

数学だけ受けていたのですが、鉄緑のおかげで他の科目より飛び抜けて成績がよく、学校のテスト前は勉強する必要もありませんでした。一つの科目に自信がつくと、他の科目に時間をかけることができ、自然と成績もあがっていきました。実際私も高2の途中まで英語が苦手だったのですが、数学にかける分の力を英語にかけたおかげで、英語に足を引っ張られることもなくなりました。

鉄緑の先生は大学生の方ばかりですが、普段はまるで友達のように相談のってくださいました。例えば、鉄緑の授業には社会がないため、どこか他の塾に通おうかと思い、相談しても、同じような道を辿ってきた先生なので、事情を細かく知っており、的確なアドバイスをいただきました。さらに授業はとてもきっちりしており、身近な人への尊敬できる存在でした。

今こうして楽しく大学生活を送れているのも、鉄緑会、そして先生方のおかげです。本当にありがとうございました。

神大医 N・M(四天卒)

鉄緑会という最高の場

私は高2の春から鉄緑会にお世話になりました。毎週かなり濃い時間を過ごせたいと思います。授業はただ難しだけでなく、解説も詳しくて、かなり助けられました。鉄緑会の問題集をやりこめばどの大学でも通ることは間違いないと思います。また、鉄緑会ではチューターの先生が模試などを参考に的確なアドバイス、サポートをしてくれます。私も多方面で助けて頂きました。さらに勉強だけでなく、まわりがレベルの高い人たちだけなので、授業態度もかわり、他校の生徒との交流をはじめ、たくさんのお話を学ぶことができました。

レベルが高すぎて大変と思うことがあるかもしれませんが、志望校を見据えて頑張ってください。「鉄緑会で学んだ」という大きな自信がかならず、他の受験生との差を生むことになると思います。分からないことは先生に聞き、鉄緑会という最高の場で頑張ってください。

最後になりましたが、辛い受験シーズンを支えてくれた先生方、本当にありがとうございました。

神大医 G・K(甲陽卒)

鉄緑会での6年間

私は中1から高3までの6年間、鉄緑会にお世話になりました。中学の間は鉄緑会の宿題を毎週こなし、年に2回の校内模試に向けて勉強するだけで、高校からの受験勉強の土台ができたと思います。

高校に入ってからは数学に苦戦することもありましたが、高3になってからも高2のテキストを復習したりしているうちになんとか元の状態に戻すことができました。また、英語は毎週のハイレベルな授業を受け続けたことで得意教科にできたので、高3になってからは他の教科の勉強に時間をかけることができました。

最後になりましたが、お世話になった先生方には本当に感謝しています。ありがとうございました。

神大医 N・J(小生聖心卒)

東大模試で数学満点

僕は中3から鉄緑会に通っていましたが、真面目にやっていた英語はいつも点が悪く、常にC帯という状態になっていたため、高1でやめてしまいました。(今だから言えますが、鉄緑の宿題を真面目にやっておけばよかったです。)一方数学はコツコツとやっていたおかげか、東大模試で数学満点とれたり出きるようになりました。鉄緑のテキストは量は多いですが、基本的にどれもすばらしい問題ばかりです。全てこなせば必ずその科目は武器になります。

学校の勉強は全くしなかったため、クラブと鉄緑の宿題は両立できました。学校の数学、英語の授業を捨てても鉄緑の宿題はやる価値があります！！

集中力が持続できない時は、友達としゃべったりして乗りこえました。

東大理 I O・Y(灘卒)

鉄緑会での3年間

僕は高1から鉄緑会で3年間、数学を教えていただきました。問題に対する色々なアプローチを教えて下さり、解答の幅が広がって、解けない問題が格段に減りました。また高1の秋という早い段階から数ⅢCを学習でき、勉強に余裕が生まれて理科にもたくさんの時間を割けました。鉄緑の授業は6時から始まるので、授業日にもある程度、部活ができ、とても充実した日々を送ることができました。高2の秋には、A1に落ちたのですが、そんな時も大倉先生と青木先生が励まして下さり、勉強しようという意欲が今まで以上に強くなり、入試当日まで持続しました。統一テストで満点を取った時には、大倉先生もいっしょに喜んで下さり、高3ではSAに上がることができました。高3では、毎週6問140分の東大・京大入試に合わせたテストゼミをやりました。難易度も高く、良問がそろっていて、初めはなかなか点数を取れませんでした。徐々に難しい問題や時間配分も分かるようになってきて、とても練習になりました。テストゼミ返却後は、ノートにテストの問題を最初からいっしょに解き直し、ポイントをまとめて効率よく勉強しました。第1回の東大オープンでは数学115点で、理Iの全国トップになることもでき、とても自信になりました。その後も、模試での数学の成績は安定し続けて、

他教科に時間を多くまわしました。やはり、数学には演習が不可欠です。最後までたくさんの演習を通してご指導下さった青木先生に感謝しています。ありがとうございました。
東大理 I K・M(灘卒)

鉄緑バンザイ!!

僕は高1の春から3年間、鉄緑会で数学を教わりました。入会時はA3で、高1の夏の校内模試でSAに上がったときは、周囲のレベルの高さに驚きました。このハイレベルな環境は自分に勉強に対するモチベーションを与えてくれました。授業では数学の問題の解き方を体系的に教えてくれ、問題を見たときに何通りかの解法がすぐに思い浮かぶようになりました。それだけでなく、数学的な考え方を根本から教えてくれたので、とても興味深く、また初見の問題に対する思考力も身につきました。この力は僕が国際物理オリンピックの日本代表になるための選択にも役立ったと思います。

鉄緑会は授業も宿題も共に質は最高です。しかし全てを完全にこなすのは大変です。僕は高校で生徒会副会長や物理研究会会長などをしていて忙しかったため、宿題ができないときもありました。しかし、それでも授業はできるだけ出席しました。(欠席したのは物理オリンピックやその選抜大会のときだけです。)授業のノートをばらばらと見返すだけでもかなりの力がつくと思います。鉄緑会の授業はそれくらい質が高いです。

高3になると僕のクラスは毎回140分6間の実力テストやりました。このおかげで長時間のテストに対する忍耐力と問題を解く順番などを考える力を手に入れられました。

入試直前には青木先生がクラス全員にお守りを買ってきてくれました。それほど生徒と講師の距離が近いのも鉄緑会の特徴です。(でも僕はそのお守りを入試時に持っていくのを忘れました…。)

鉄緑会は確実に僕の数学力を上げてくれたと思います。最後になりましたが、青木先生、近藤先生、栗生先生、ありがとうございました。

東大理 I N・T(星光卒)

公立でも頑張れば上位クラスに入れ現役合格出来ました

私は公立中高の出身であり、学校での勉強の進捗も普通であるので、初めて鉄緑会のテキストを、高1の途中でみたとき、とても驚きました。進捗は、もう高2の範囲まで終わっているし、1回の授業で扱う量もすごく多いと感じました。しかし、それでも、予習をして授業にのぞみ、復テにむけて復習すれば確実に学力がついていくので、苦しいともあまり感じませんでした。鉄緑会のテキストと授業で身につく学力は、他塾のものとは一線を画していると思うので、私は鉄緑会を強くおすすめします。最後になりましたが、指導して下さいました先生方、本当にありがとうございました。

東大理 I F・Y(小野卒)

鉄緑会、最高!!

ぼくは、高1から、数学のみ鉄緑会に通い始めました。入塾テストでSAに入れたのですが、授業や回りの人のレベルの高さにおどろきました。それまでは自分が数学が得意だという思いがあったので、がくぜんとしました。しかし、その反面、もっとがんばろうという気持ちになりました。その後は苦手だった物理も鉄緑会で受講することになりました。鉄緑会の最大のよいところはテキストと教師です。テキストは、高レベルで演習量も多く、どこの塾のものよりもよいです。先生がすべて、受験を最近経験した学生であり、相談や質問をしやすい点も強みだと思います。他塾では、先生に話しかけにくく、質問づらいということがありますが、鉄緑ではそんなことはありません。テキストにそって、適格な授業をしてくれるだけでなく、なんでも話を聞いてくれます。ぼくの場合も3年の11月ぐらいに志望校で悩んでいたとき、真剣に話を聞いてくれて、役立つアドバイスももらいました。

鉄緑での3年間は、もういやだとか思うこともありましたが、合格した今となると、あの経験のおかげで合格できたんだなあと思います。お世話になった先生方、ありがとうございました。

東大理 II T・Y(甲陽卒)

予習・復習で実力!!

私が鉄緑会に通い始めたのは、中3の夏休み前でした。鉄緑会の授業進捗は速かったのですが、負けずに努力、特に予習・復習を欠かさずすることで、自分の力となりました。鉄緑会では、復習テストや校内模試の成績優秀者の掲載があるので、それも刺激となりました。授業でも、先生の質問に答えようと予習の濃度が濃くなりました。その結果、志望校に合格出来る程の地力がついたように思われます。

大学入試の可否を大きく分ける科目は英語・数学だと思います。その2科目の地力を鉄緑会に通う数年間でも格段に上げられる訳ですから、実に有意義な時間のように感じます。

最後になりましたが、4年間でお世話になった鉄緑会の全ての先生方、事務の皆さんに心より感謝の念を申し上げます。

東大文 I K・T(灘卒)

文系も全国トップレベル

僕は高3の1年間、鉄緑会で数学の授業を受けていました。鉄緑を選んだ理由は、テストゼミを含んだ豊富な問題演習ができることと、文系数学においては全国トップレベルの人たちがたくさん通っていたので、刺激を受けることができると思ったからです。もともと数学はあまり得意ではなく、高3の1学期までは模擬試験の成績も安定しませんでした。鉄緑の授業を通じて見つけた自分の弱点を夏休みが終わるまでに丁寧に克服していったことで、秋以降は安定して得点できるようになり、さらに本番では得点源になりました。数学で一番大切なのは反復練習です。無理に難問にかじりつく必要はないので、自分のできなかったところを繰り返して学習すれば、苦手な人でも必ずできるようになります。

最後になりましたが、1年間御指導くださった栗生先生、本当にありがとうございました。

東大文 I S・K(灘卒)

レベルの高い環境で自然と受験を意識し成績もグングン上昇

僕は中3の終わりから鉄緑会に通い始めました。元々、受験に対する意識も高くなく、友達が通っていて楽しそうだった、という理由から通い始めたものの、しっかりした教材やおもしろい授業、レベルの高い環境のもと、自然と受験を意識するようになり、成績もグングン伸び始めました。高2からは数学SAクラスに上がることができ、より充実した鉄緑生活が送れるようになりました。この高2、1年間でお世話になった近藤先生のおかげで自分の力を過信することなく、地道に数学力を伸ばすことができました。高3になってからは、チューターの栗生先生や英語の内藤先生などが良問を多く選んで下さったおかげで、効率よく質のいい問題を多く解くことができました。また、栗生先生や木戸先生の本番形式にあわせて直前講習も良問ぞろいで素晴らしいです。おかげで本番の数学では9割以上、苦手だった英語でも6割超えることができました。

最後になりましたが、数学科の大倉先生、寒河江先生、中川先生、宮崎先生、近藤先生、小泉先生、辰己先生、鶴田先生、福田先生、岡本先生、栗生先生、英語科の木戸先生、内藤先生、尾谷先生、井口先生、ありがとうございました。こんなにたくさんの先生方と仲良くしていただいたおかげで、鉄緑会はとても居心地の良い場所でした。本当にありがとうございました。

東大文 I K・H(灘卒)

鉄緑は僕の受験勉強の柱

僕は高1から高3まで鉄緑会に通っていました。鉄緑会は数学、英語ともに各分野ごとに分けて徹底した対策をとっており、この鉄緑会方式のおかげで、数学の空間ベクトルなど、自分の苦手分野を早期に見つけ、つぶせたと思います。講師の方々は大学受験を経験された大学生の方ばかりで、受験対策を熟知されており、生徒から見ても親近感があり信頼できる講師ばかりでした。また高3のとき僕は家では全く勉強せず、ほぼ毎日のように鉄緑会の自習室にこもっていました。今振り返ってみると、僕が勉強を続けられたのはこの自習室のおかげではないかと思っています。僕の受験勉強は鉄緑会が無かったら成り立たなかったのではないかと考えるくらい、受験全般に渡って鉄緑会には助けられました。鉄緑会のみならず、本当にありがとうございました。

東大文 I K・K(灘卒)

ハイレベルな集団

僕は高2のはじめから鉄緑で数学・英語をお世話になりました。最初は宿題の多さにびっくりしましたが、それをこなしていくことで着実に学力がついたと思います。英語は特に演習量が多く、それによってたくさんの文章に触れることができ、知らない問題が出てもある程度対応する力がつきました。数学は高2の時はさぼっていて、迷走しかけていましたが、高3の春休みに高2のテキストをもう一度やり直したら、大体的問題は解けるようになっていました。鉄緑のテキストはすごい質の高い問題が揃っているんだなあ実感しました。鉄緑の環境についても、現役生だけでなく、かつレベルの高い人ばかりなのでやる気がでます。そして、先生方との距離も近く、質問しやすい環境です。塾を選ぶのを迷っている人がいれば、鉄緑会に入って後悔することはないと思うのでオススメです。

最後になりましたが、今までお世話になった先生方、有り難うございました。

東大文 I T・K(甲陽卒)

高2で、英数は東大合格レベル!

現役合格のカギとなる科目は、英語と数学です。この2科目を得意にすれば、ほぼすべての学部で合格できると思います。東京大学文科一類の二次試験は、2008年度ならば440点中およそ250点を取ることができれば合格できますが、200点の配点を占める英語と数学で8割以上を確保出来たことは、僕の合格を決定付けた。そしてこれは鉄緑会のおかげです。「高2で英数は完成」という鉄緑会のカリキュラムは非常に充実していて、実際に高2の終わりまで東大・京大の二次試験の英語と数学は難なく取れるようになりました。僕にとって鉄緑会の意義はそれだけにとどまりません。英語・数学が完成しているおかげで、受験期には効率主義の無駄のない「受験世界史」の勉強をする必要もなく、様々な角度から社会科学の基礎教養としての「世界史」を楽しむ時間が出来ました。そのため、受験期に勉強で苦しむことがありませんでした。勉強しないで合格する方法はありませんが、楽しんで合格する方法は確実に存在します。鉄緑会に通うことがその一つであるということは間違いありません。今まで本当にありがとうございました。

東大文 I M・N(甲陽卒)

合格体験記

僕は高2の最初から2年間、鉄緑会にお世話になりました。受験に必要な科目では英語、それに加えて高2の終わりから数学の講義も取っていました。

鉄緑会の講義の内容は、高2で扱う内容ともなると非常にレベルが高く、その時点から付いていくには確かなかなりの労力が必要です。適当にこなしても身につく内容とは思えないのですが、途中から通う場合は特に、中途半端に通うだけ通ってもあまり成績の上昇は見込めないと思います。

しかし鉄緑会が取り扱う問題の量や体系化された度合いは他の塾と比べてもレベルが高く、きちんとこなすとかなりの自信が持てると思います。が、やはり労力を少なくして付いて行くには早めに意欲を持って、早めに通い始めることをオススメします。

僕の場合は、高2の最初までは英語の成績が致命的であり、何を要求されるかなどと言ったことも分からず適当に予習していたためすぐには成績が上がりませんでした。先生の言葉に出来るだけ耳を傾けてポイントを理解しながら真面目に演習を重ねるようにした末、高3では苦手だった英語でもAクラスに入ることが出来ました。鉄緑では努力が結果に表れる塾だと実感できました。それはやはり、優秀な先生方の指導や質の高いテキストのおかげだと思います。

また、高3の最初に文転したという点もあり、社会などが勉強不足なまま入試に臨んだため前期試験は不合格でしたが、鉄緑会では高3でも志望校別の問題に偏りすぎず、普段から幅広く問題を提供して下さったおかげで後期試験にも対応することができ、どうにか合格を果たせました。

最後に高3で授業を担当していただいた、チューターの宮脇先生や、栗生先生をはじめの先生方、本当にお世話になりました。有り難うございました。

東大文Ⅰ G・M(甲陽卒)

鉄緑会での6年間

僕は数学と英語を鉄緑会にお世話になりました。中1の頃、数学を算数のような軽いノリで考えていた僕にとって、鉄緑会という存在は非常に難しいものでした。そして、英・数ともに鉄緑会の指導のおかげで、文Ⅰ合格レベルにまで持ってくることができました。最後に今までお世話になった先生方、特に高3の時お世話になった木戸先生と栗生先生にはいくら感謝しても感謝しきれるものではありません。今まで本当に有難うございました。

東大文Ⅰ H・K(東大寺卒)

鉄緑での6年間

私は英語は中1から、数学は高1から鉄緑に通いはじめました。不真面目な生徒だった私は、毎週の宿題も口クにやっていますが、それでも英語に対してアレルギーを持たずに済んだのは、鉄緑のおかげだと思います。中学生のころ、他に全く勉強しなくても、毎週3時間は授業をうけていたことが、良いペースメーカーとなりました。数学は中学生の頃は他塾に通っていましたが、授業時間・宿題とも不足していたため、自発的に勉強しようとしれない私は数学に苦手意識を持っていました。数学も中1から通ってあげばよかった、と後悔しました。

学校との勉強の両立という点では、W授業という制度もありました。それ以外の教科は学校を重視しました。

鉄緑の長所は、出席して、授業を聞いて、宿題をする、というサイクルを機械的にこなすだけで飛躍的に力がつく点です。換言すれば、何をしたらいいのかわからないという悩みをなくし、勉強という複雑な作業を単純化してくれます。私は鉄緑を、こうした勉強の単純化、方向付けとして主に利用しました。また、周囲のレベルが非常に高く、とてもインスパイアされました。全く同じことをやっても周囲のレベルによって身につく量に圧倒的な差ができると思います。そういう点でも鉄緑は良かったと思います。

最後に、高3でお世話になった木戸先生、栗生先生、あれもこれもではなく、すべきこととそれ以外を峻別し、わかりやすく教えてくださった内藤先生、ありがとうございました。

東大文Ⅰ K・K(東大寺卒)

毎週の宿題の積み重ねが合格への近道

僕は高1の秋に鉄緑会に入会しました。入会した当初はハイレベルな授業についていくのが大変で、「中学から通ってればよかった」と何度も思いました。また僕は部活を高3の夏まで続けたため、勉強との両立に悩むこともありましたが、先生方の熱心な教えに応えようと思い、少ない時間の中で勉強を続けることが出来ました。

僕は英語が得意科目であった一方で、数学の出来は入塾当初は絶望的でした。自分の数学の出来の悪さから「自分は本当にこれで大丈夫だろうか」と思うことも多くありました。それでも僕は先生方を信じ、毎週予習・復習と宿題はこなすようにしていました。先生方の教えとテキストの素晴らしいおかげか、僕は本番で目標としていた点を取ることができました。

また英語に関しては、毎週のハイレベルなテストで自分の弱点を知ることができ、その復習や講義の復習を行うことで、更に伸ばすことができました。高3の頃には絶対的な自信をつけることができ、本番でもあわてることなく得点源にできたと思います。

僕は授業のある日には1〜2時間前に塾に行き、自習室で予習等を行っていました。鉄緑会の自習室は個人のスペースが広く設けられているだけでなく、静かであったので、自習するにあたって最高の空間だったと思います。家で勉強するのが苦手な人には、利用をお勧めします。

最後にありがとうございましたが、木戸先生、栗生先生をはじめ、お世話になった全ての先生方、そして事務の方々にお礼を言いたいです。

東大文Ⅰ T・K(附池卒)

鉄緑会に感謝!

僕は高校から灘に入り、学校の授業についていけない、とても不安でしたが、1つ上の兄も高校から入り鉄緑に通っていたので、迷わず入りました。数学は、高校からの人に補習があり、とても助かりました。先生達の授業も丁寧でよくわかり、復習テスト、校内模試、それにむけて勉強しているうち自然と力がつきました。

各学校からトップの人達が集まるので、レベルが高く、刺激を受け、怠け者の自分にとっては、そういう環境の中にいた事が志気が高まり、合格へと結びついたのでと思います。

文系希望だったので、数学をやめようかと迷っていたら、父から「数学は一問の配点が高いので続けるように」とアドバイスを受け続けました。今年の東大文系の数学は難しかったので、鉄緑に通ってよかったとつくづく思いました。文系で合格するには、英語と数学、この2教科ができることとても有利です。

12月から直前まで自習室でも勉強しました。鉄緑に来ると勉強に集中できる環境にあり、鉄緑のテキストが一番力になりました。

現役で合格できて本当に嬉しいです。お世話になった先生方、事務の方々、ありがとうございました。

東大文Ⅱ M・R(灘卒)

テキストの質・周りの生徒のレベルの高さにおどろきました

僕は中学3年間、ずっと勉強をさぼっていたため、さすがにダメだと思って高1の始めに鉄緑会に通い始めました。クラスはかなり下の方でしたが、質の高いテキスト、わかりやすい先生達の授業により、全くと言っていいほどできなかった英語と数学が、いつの間にかできるようになりました。「いつの間にか」と言うと、何もやらずにできたように聞えますが、しかし、予習・復習はできる限り頑張りました。今思うと、それで十分だったと思います。これが鉄緑会の1つの良い所だと思います。

2つ目の良い所は、周りの生徒のレベルの高さです。周りとの比較が目に見えてあられる復習テストや、校内模試によるクラス分けは、勉強のやる気が非常にアップでき良い材料になったと思います。

また、僕は部活を高3の夏までやっていたのですが、部活との両立も十分可能でした。高2ぐらいからは頻繁に自習室を利用するように夏休みにほぼ毎日通うぐらいになっていました。この自習室の利用を、周囲の生徒のレベルが高くモチベーションが上がるので絶対にオススメです。

最後にありがとうございましたが、鉄緑会でお世話になった先生方にはとても感謝しています。ありがとうございました。

東大文Ⅱ S・S(灘卒)

灘の学校トップクラスはほとんど皆鉄緑会～文系の数学の成績upにも間違いなく鉄緑会

僕は高2の夏休みぐらいから鉄緑会の数学に通い始めました。理由はあまりにも数学の成績が悪かったからです。僕の学校は日本でも有数の数学ができる学校であったのですが、その中でも数学のトップクラスに位置する人はほとんどみんな鉄緑会に通っていました。まだ高2の時点では受験など意識してなくて、頭のいい生徒は鉄緑にいるから、僕も鉄緑に入会すれば成績が上がるだろうという軽い気持ちで入会しました。しかし、入会してすぐに授業のレベルの高さにおどろき、自分の実力のなさを痛感させられ、もっと早い段階で入塾していればよかったと思いました。文系の数学の成績を上げるには、鉄緑が間違いなく1番だと自認します。学校では教えてくれない解法や、ハイレベルな問題に接することができます。早い段階から鉄緑会に通って定期的な校内模試などの勉強をすれば、部活などの理由で学校の勉強を多少おろそかにしてもやっつけられます。なかなか高3にならないと受験を意識することはあまりないとは思いますが、早い段階で鉄緑に通っておくことで、高3の受験勉強を多少楽に、さらに主要科目(英・数)の時間を省くことで、社会などにも時間を回すことができ、効率的な勉強ができます。志望校をランクアップすることができます。鉄緑会に通っている生徒は皆非常にレベルが高く、切磋琢磨でき、親身に相談に乗ってくれる先生もたくさんいるので、環境も非常に良いです。さらに僕は文系で理系のことにはよくわからないのですが、文系に関して言えば、やはり数学がものを言うことは間違いありません。数学ができない文系の生徒は他の科目が超天才的にできない限り、トップ校には受かりません。僕は数学が大変苦手で、高1、高2とあまり勉強していなかったため、全く内容を知らない単元などを残し、加法定理なども知らずのまま高3をもかえたのですが、そんな僕でも夏の終わりがいまでは、数学が足を引っぱらない程度にもってこれたのは鉄緑のおかげです。もちろん成績を上げるには努力が必要ですが、どのような方法で努力をするかによっては非常に重要なことで、方法が悪ければ、努力をしても成績が上がりません。数学は独学でチャート式をやるんだなどと考えるよりも、鉄緑の先生に何をやらせたいかを聞いて、毎週鉄緑に通い続けたいれば間違いありません。鉄緑の先生も超一流大学の方々ばかりで、話を聞かせてもらっても大変参考になります。僕は鉄緑に通っていませんが、東大に合格できなかったと思います。鉄緑会は自信をもって勧められる塾なので、皆さんも鉄緑会に通って努力し、志望校合格を勝ち取って下さい。

東大文Ⅱ S・K(灘卒)

苦手分野をも得意分野に変えてくれる授業

僕は高1の冬から鉄緑会に通い始めました。同じ学校の先輩や同級生もたくさんいたので、すぐになじむことができました。

他塾に比べ、鉄緑会ではかなりたくさん問題量をこなしていくので、それを通して自然と学力がついてくると思います。入塾した当初、足をひっぱる存在であった数学が入塾して得点できるようになったのは鉄緑会のおかげです。本当にありがとうございました。

東大文Ⅱ E・T(灘卒)

鉄緑のカリキュラムで頑張れば、どこにでも行ける

僕は高1から鉄緑会に通い始めました。入塾当初は「まあみんな行ってるし」と軽い気持ちだったのですが、いざ入ってみると、一般の参考書や問題集とは比べものにならない程レベルの高いテキストや豊富な知識量を誇る講師陣に圧倒され、「鉄緑のカリキュラムについていけばどこにでも行ける」と確信しました。さらに驚いたのは授業料が安いことです。灘校生御用達の塾の中でも授業時間が長く、前述したように内容も素晴らしいにもかかわらず、1月1科目1万5千円という良心的な料金、ポタクリのような料金設定をする塾・予備校も多いなか、利益よりも生徒のことを第一に考える塾の方針が見えてきます。また鉄緑の授業は少人数で行われるため、生徒一人一人に講師の目が行き届きやすく、面談などで定期的な相談に乗ってくれます。やはり講師の方々も年齢が近いのでアドバイスや体験談とかもとても参考になりますよ。

このように他に類を見ない最高の先生と秀逸なテキストの中で勉強できるので、鉄緑は真面目な人にはもちろん、最高の塾なのはもちろん、最高のもでもあります。どちらかというとならぬ人にも最高の塾です。それは毎回復習テストが行われるからです。後者だった僕は、正直復習テストの勉強しかしていませんでしたが、それなりに力をつきました。当然もっさりすれば理Ⅲでもどこでも余裕で入れます。

最後にありがとうございましたが、お世話になった諸先生方、ならびに親切に対応して下さった事務の皆様、本当にありがとうございました。

東大文Ⅲ T・Y(灘卒)

合格体験記

自分が鉄緑会に通っていて感じたことは、1つは授業がとてもしっかりとしているということだ。授業以外のことはやる必要が殆どなく、授業が必要なものだけを網羅していると感じた。また、授業は1回3時間という長時間でありながら、密度が高いので気が抜けない。逆に言えば集中を切らさない緊張した授業になっている。

私が感じたもう1つのは、個人面談を非常に丁寧にしてくれるということだ。これによって、入試までのおおまかな計画やビジョンを非常に明確に持つことができ、自分は今のどのような状況におかれていて、これからどう勉強してゆけばよいのか、といったことに気が付くことができた。

鉄緑会に通ってキッチリと勉強すれば、結果はついてくると思う。後輩の皆さん、がんばって下さい。

京都府立医 H・Y (洛星卒)

中高6年間の鉄緑生活

僕は、中・高6年間鉄緑会に通ってました。その結果この春、京都府立医科大学に合格できました。これから鉄緑会に通った6年間と鉄緑会の素晴らしさを書こうと思います。

僕は中高6年間ずっと部活に所属していました。中学3年まで週2回鉄緑会に通ってました。学校の勉強はほとんどせず、学校の成績はよくなかったのですが、鉄緑会のおかげで数学と英語は学校での成績がよかったです。週2回の授業なので部活を休むこともなく、部活との両立ができました。その結果、部内で最高学年になったとき、部内では部員を引っぱる立場に立つことができ、鉄緑会では全教科でAクラスにすることができました。

そして高3になり、本格的に受験勉強を始めることになりました。高3のはじめの物理、化学の成績はひどかったです。そのため高3になって、物理の授業を鉄緑会でうけることにしました。初めて物理の授業を受けた時、まわりの友達のレベルの高さに驚いたのを覚えています。それから物理は毎週の復習テストに向けて勉強しました。宿題の問題は、2、3回解き、使っていた問題集はボロボロになるまで解きまくりました。その結果、夏休みの終わりごろには、復習テストで上位にすることができるようになりました。そして、物理は自分の得意科目の1つになりました。

鉄緑会のすばらしい点の1つに先生方が大学生であるため、非常に話しかけやすく、相談もしやすい点です。高3の時、数学の中川先生には色々相談のつてもらいました。数学についてだけでなく物理、化学、英語そして国語についてまで相談のつてもらえます。先生方も受験生を経験されているので適格なアドバイスをもらえます。相談することはプラス効果ばかりでマイナス効果にないと思うので、どんどん相談するべきだと思います。先生方は適時間でも相談のつてくれます。僕の受験生活の中で、中川先生への相談はとて意味があったことだと思います。

最後になりましたが、僕の受験生活を支えてくれた家族、そして中川先生や藤田先生、山本(雅)先生をはじめ鉄緑会の先生方、本当にありがとうございました。京都府立医 N・M(東大寺卒)

鉄緑会での6年間

僕は中1から高3まで6年間お世話になりました。鉄緑会は授業が長く、宿題も多いので、中1の頃は辛かったのですが、今となれば中1から入会している本当に良かったと思います。

毎週の復習テストでこつこつ勉強する姿勢が身についたことや、半年に1回の校内模試で、次のクラスがかかっているため、真剣に対策をするので、中高一貫校でどうしても緩んでしまう心にハリができたのは良かったです。鉄緑会は素晴らしいシステムを持っていると思います。

6年間、たくさんの先生方とお世話になりましたが、勉強の計画、苦手科目の克服の仕方、センター試験に対する意識、志望校の決定など、総合的に見てもらい本当に感謝しています。ありがとうございました。大阪市立医 M・Y(灘卒)

一に体力、二に気力

私が鉄緑会にお世話になったのは中2の秋からでした。サボり倒していたため、学校の成績が右肩下がりであった状況を打開すべく鉄緑会に入会。まず英語から始めたのですが、テキストの英文は学校では未習の構文ばかりで、家に帰って泣きながら宿題をしていました。しかし、先生方の熱い指導と根性によりなんとか前進。中3の春から入会した数学は一番苦手から一番得意な教科になるまで叩きあげられ、学校の成績も上昇。宿題をこなすうちに体力、気力のつくところが鉄緑の良い所です。進学相談だけでなく精神的な面もがっちりサポートして最後まで激励して下さった先生方、お互い支え合った鉄緑の友人達、お陰様で志望校に現役合格できたこと、心から感謝します。京大法 Y・M(四天卒)

親身な指導とわかりやすい授業

僕は高1から鉄緑会に入りました。先生は優しく、個人個人に対して面談もしてくれたので、とても溶け込みやすかったです。高1から入ったため習っていない分野などがありましたが、序盤に補習をしてくれたので、授業にもついていけました。また、生徒と先生の距離も近いので宿題やそれ以外の問題をよく先生に質問していました。校内模試や毎週の復習テストでは、実際にどのように答案をつくるのかやその際の様々なテクニクを教えることができ、成績も伸びていきました。入試前の不安定な時期には鉄緑会の先生との面談で言っていた言葉がとても自信になり、そのまま勢いをもっていき、合格することができました。鉄緑会に3年間通ってほんとによかったです。ありがとうございました。京大工 I・T(星光卒)

鉄緑会に感謝

僕は高2の終わりで部活動に打ち込んでいたため、鉄緑会に通い始めたのは高2の10月からと、やや遅めでした。最初は宿題の多さにとまどいましたが、不完全ながら何とかこなしていくうちに実力がついていきました。高3になってからは、実際の入試と同じ形式のテストゼミによって本番での得点の取り方を身に付けることができました。この毎週のテストゼミが鉄緑会の特に優れている点だと思います。また講師が大学生ということもあり、質問などがしやすい雰囲気でした。

最後になりましたが、鉄緑会の皆様、お世話になりました。本当にありがとうございました。

京大工 I・K(甲陽卒)

模試を復習に利用しながら頑張った5年間

私は中2から高3まで鉄緑会に通ってました。初め鉄緑会に入塾したきっかけは友達が行っていたからだったのですが、今思えば早い段階から鉄緑会に入塾したことで、大学受験まで長い期間をかけて英語と数学を勉強できたことがとてもよかったです。特に英語は英文に触れて慣れることが必要だと思いますが、中学生から鉄緑会に通ったおかげで英語の長文も臆さず読めるようになり、結果的に受験において英語が得意科目になり合格の大きな要因になったと思います。また数学も早めから難しいことを習って、初めはまったく理解できず苦労しましたが、鉄緑会ならではの練習量が少しずつ慣れていくことができました。

また、鉄緑会のいい所は、年に2回ある校内模試だと思います。クラス分けを決める大きなテストなので校内模試直前になると気合を入れて今までの復習をする気になるし、頻繁すぎないのでもいつも気を張り詰めてしんどいということもありませんでした。普段の授業の宿題は多いのが特徴的ですが、無理をしすぎずこなせる範囲でよくついていけばいいと思います。

私はテスト前や校内模試前はよく自習室を利用しました。土曜日の授業後など開いた時間を気軽に有効活用できるし、とても便利だと思います。

成績が悪く落ち込んだり勉強のことで悩んだりしたとき私の話し相手として相談に乗ってくれたのは、鉄緑会でできた友達や先生方でした。鉄緑会でできた友達、お互い励まし合い、勉強を教えあったりして、共に受験期を乗り越えたかけがえのない友達です。鉄緑会の先生方はよく面談で話したりして、他の予備校の先生方より身近に感じられたし、私の相談にも気軽に応じてくれていたのも有益なアドバイスを下さいました。時には厳しく時には優しく指導して下さった先生方に心から感謝しています。ありがとうございました。京大工 Y・A(神女卒)

努力するのが当然の環境

私が鉄緑会に通い始めたのは中3の夏でしたが、周囲の学校のレベルの高さに驚きました。中3・高1の頃など普段は鉄緑の宿題しかしていませんでした。量が多い、進度が速いと言われがちな鉄緑のカリキュラムですが、不思議と私がそう感じることはありませんでした。おそらく、周りの友だちが当たり前のようにその量をこなしていくのを目の当たりにしていたからでしょう。この量の宿題をこなすことが当たり前であり、やって当然なのだ、と感じさせてくれたのは鉄緑会で出会ったレベルの高い友人や先生たちでした。

結局、ほぼ4年間通ったわけですが、途中クラスが下がることがや、学校行事が忙しくなったりと様々な障害がありました。でもその度、『面談』という時間を通して親身に相談に乗って下さった先生方の存在は、私にとって大きなものでした。鉄緑会で得た最も大きなものは、レベルの高い友人・先生との交わりの時間であり、上には上られる、ということを感じ知らされましたし、それが良い刺激となって勉強をがんばることができました。

私は高3最後の1年間、家や自習室で英語を勉強することはほとんどありませんでした。それでも模試ではいつも英語が1番よかったのは、何より高1・高2で鉄緑会で鍛えぬかれた基礎学力のおかげだと思います。鉄緑会の本当の価値がわかるのは高3最後の1年です。今まで鉄緑会で積み上げてきたものは、ちゃんと数字になって表われるはずですよ。

以上の理由で、私は後輩のみなさんに鉄緑会をおすすめしたいと思います。

京大農 K・Y(神女卒)

ありがとう鉄緑会

中3から鉄緑会の評判を聞き通い始めました。授業はわかりやすく楽しいもので、毎回の復習テストは賢い人達に囲まれているので良い刺激を受けてさばらず宿題をすることができました。宿題をこなしていくうちに成績が自然と上がっていきました。

数学は辰巳先生、大倉先生、寒河江先生、粟生先生、化学は玉置先生に本当にお世話になりました。ありがとうございました！

阪大理 S・Y(清風南海卒)

中1からの6年間

無事現役合格ができて、今は安心しています。鉄緑は中1の頃から通い、このことが、現役合格につながっていたと思います。鉄緑の先生方にはさばっている時はきびしく怒られました。それ意外では楽しく話していただきました。高3になって悩んだり、落ち込んだりした時も、先生方に相談しました。悩みは一人で抱え込むよりも、誰かに話すことで少しは楽な気持ちになれると思います。勉強法で悩んだりしたら、相談が恥ずかしいとか怒られる

とか思わずに、すぐに先生に相談したらいいと思います。また勉強で疲れたりしたら気分転換をするといいと思います。僕は音楽を聞いたり、友達と遊びにいたり、ご飯を食べにいたりして気分転換しました。

最後に、今までお世話になった鉄緑の先生方、事務の方、どうもありがとうございました。

東北大医 I・J (東大寺卒)

良い先生とテキストに恵まれ学力向上

鉄緑会には、大変お世話になりました。周囲の鉄緑生のレベルの高さに最初は戸惑ったこともありましたが、その中で自分もよい先生とテキストに恵まれ、日々の勉強量も増え、少しずつ学力が上がっていきました。

宿題の量が多く、授業内容や毎週の復習テストも充実していたので、毎週予習復習だけで精一杯でしたが、それだけで十分な勉強になり、学校の定期考査などは特に勉強などをしなくてもきちんと点数がとれていました。

また、成績が伸び悩んだ時に先生方のアドバイスのおかげで弱点を克服することができました。進路を決める際も、チューターの先生に相談にのってもらい、直前でも入試に対応することができました。日頃から周囲の鉄緑生に刺激されながら勉強し、校内模試で本番の入試さながらの緊張感を味わいながら実力を養ってきたおかげで、本試でもしっかりと実力を出しきって合格することができました。

鉄緑会には本当に感謝しています。ありがとうございました。

滋賀医科大 I・H (高槻卒)

(合格者の声は一部の方のみとなっております)